

J H F 理事会議事録

日 時： 2011 年 9 月 27 日(火) 13:30~17:00

場 所： J H F 事務局会議室（豊島区巣鴨 3-39-4 東都ビル 2F）

1. 議長・議事録作成人指名

議長： 大沢 豊 議事録署名人：出席理事監事全員

2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 荒井健雄 内田孝也 大沢 豊 工藤修二
安田英二郎 山口淳一
【監事】 市川 孝
欠席（理事） 菊池守男 （監事） 對馬和也
（出席理事 6 名。今理事会は定足数を満たし成立した）

3. 理事・監事のひとこと

安田副会長：9 月 21 日はハングパラ振興委員会の予定でしたが台風の影響で中止になりました。順次進めていきます。

工藤理事： 8 月に白馬、高塚（渥美半島）で飛んで来ました。先週はアキュラシー日本選手権で南陽へ行ってきました。

内田会長：7 月 20 日に阿部郁重先生を訪問。セーフティーノーツの充実、JHF の国際的な位置付けの自覚を持つことが宿題です。JHF としては 9 月 5 日から安全性委員会による SIV トレーニングを実施。8 月 16 日に制度委員会開催。9 月 3 日は、世界選手権報告会を急遽企画したが台風により中止。8 月 22 日補助動力委員長との打合せ。9 月 10,11 日山口国体デモスポ大会。9 月 20 日 JAA へ行きました。

荒井理事：事故で癲癇持ちの人のフライト中の事故等もあり、実際のフライトの事故でないケースも多いので、エリアでの確認等を JHF として考えるべきだと思います。

議長（大沢理事）：8 月に池田山の大会に行きました。怪我をした人が出て、怪我には十分に注意しないといけないと感じます。

4. 審議事項

審議事項 4-1 教員検定員の追加検定について

内田会長：各地で教員検定員をもう少し増やしたいという意見が総会で出ました。教員スクール事業委員会へ諮問し追加検定について答申が出ました。2011 年 3 月末まで検定員資格を有していた方で希望者を対象に 3 月に朝霧で開催した教員検定員研修検定会と同じカリキュラムで受検してもらいます。受検者の交通費、宿泊費は JHF 負担で、都道府県連盟の推薦も必要です。追加検定について承認をお願いします。

採決の結果、【賛成 5 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成： 荒井、内田、工藤、安田、山口

審議事項 4－2 2011 年正会員普及活動費について

議長（大沢理事）：2011 年度普及活動費の有効活用について、都道府県連盟に募集し応募があった件について決議をお願いします。

荒井理事：体験をやっている所は普及活動をやってくれているということですから出してあげるべきで、本来はもっと出してあげたいです。

内田会長：体験会以外に、フライヤー大会で、寄付を地元に出すというものがあります。

安田副会長：対象事業は地域住民の普及推進か、JHF の目的に類する事業、広告宣伝等を含むということなので大会だけでは対象外です。

神奈川県連の活動（体験会）について 採決の結果、【賛成 5 反対 0 棄権 0】で可決された。
賛成： 荒井、内田、工藤、安田、山口

青森県連の活動（青森県民スポーツ・レクリエーション祭（体験会・デモフライト））について
採決の結果、【賛成 5 反対 0 棄権 0】で可決された。
賛成： 荒井、内田、工藤、安田、山口
（モヤヒルズ体験会）について
採決の結果、【賛成 5 反対 0 棄権 0】で可決された。
賛成： 荒井、内田、工藤、安田、山口

広島県連の活動（体験会）について 採決の結果、【賛成 5 反対 0 棄権 0】で可決された。
賛成： 荒井、内田、工藤、安田、山口

静岡県連の活動（体験会）について 採決の結果、【賛成 5 反対 0 棄権 0】で可決された。
賛成： 荒井、内田、工藤、安田、山口

愛媛県連の活動（体験会）について 採決の結果、【賛成 5 反対 0 棄権 0】で可決された。
賛成： 荒井、内田、工藤、安田、山口
（チャリティーフライト大会）について
採決の結果、【賛成 0 反対 4 棄権 1】で否決された。
反対： 荒井、工藤、安田、山口 棄権： 内田

内田会長：可決された活動には、募集要項に沿って実施報告のあったものから順に事務局にて精算をします。公益事業でなければいけないので、補助ではなく共同開催して上限 5 万円までの経費を支出します。

審議事項 4－3 技能証規程の改定案について

内田会長：3 月に開催された教員検定員研修検定会で、助教員検定試験も教員と同様にするという要望があり、検定科目の修正を行いました。それに伴い制度委員会からの技能証規程の改定案です。承認をお願いします。

採決の結果、【賛成 5 反対 0 棄権 0】で可決された。
賛成： 荒井、内田、工藤、安田、山口

5. 協議事項

5-1 WEB会議の導入について

山口理事：理事会は双方向であれば出席と認められるので、時間、経費（交通費）の節約と出席率向上の為、WEB会議を導入を検討し、まとめ次第審議事項とします。

内田会長：活動を終えた三法委員会で、遠方の委員のスカイプを活用した会議参加実績があります。事務局の備品として、スピーカーマイクの導入が可能と思います。

5-2 大分県連より

内田会長：福岡でのモーターパラグライダーの空撮について問題視する声が出ています。大分県連からも意見が出ています。この件については、事実確認等調査中です。

5-3 PG 模範映像作成について

内田会長：PG 教本を補佐するような、分かり易い模範実技映像を作ってくれる人を教員検定員へ募集を掛けました。宮城県の山谷検定員、山梨県の水野検定員、静岡の加賀山検定員と、奈良県連事務局でビデオ撮影が出来る方を含め4名チームで検討を始めています。随時報告します。

5-4 フライヤー集会のテーマについて

内田会長：9月3日に東京体育館にて世界選手権報告会を予定したのですが、告知の時間が足りず10名以下の参加予定者で台風直撃の予報もあり中止しました。このように、実際に飛んでいる人達の交流を考え、東京に集まって講演を聞いたり、話し合いしたりフライヤー集会を行いたいと思っています。

安田副会長：誰のためにやるものですか。世界選手権の後であれば一つの宣伝でマスコミにも流せたと思いますが、それを考えずフライヤーへの単なる情報提供ですか。

内田会長：フライヤー同士の交流で、広告宣伝までは考えていません。集会の話題がマスメディアにまで耐えるでしょうか。

議長（大沢理事）：人が確実に集まることを前提にしないと難しいです。

工藤理事：人が集まるようなタイミングで、季節はずれの時や、梅雨時とか。

安田副会長：人が来ないのであれば、ビデオとかでインターネットで流せばいいと思います。

荒井理事：集会で人を集めたいのであれば、例えば朝霧で理事会を開催し、開かれた所での会議もよいと思います。フライヤーの方は飛びに来て、理事会を見て、その時にリパックもやるとか、マヌーバのビデオを流すとか、懇親会を開く。

議長（大沢理事）：検討課題としていきましょう。

5-5 FAI 賞の推薦について

議長（大沢理事）：対象がないようですので、締切までに推薦が出るようでしたら連絡してください。

6. 報告事項

6.1 SIV について

内田会長：マヌーバトレーニングは、ビデオ撮影を含め50万円の安全性委員会事業予算を建てていまし

た。9月5～7日に安全性委員会の目黒さん、伊尾木さんに担当いただき、教員助教員を対象にSIVトレーニングを開催しました。台風の影響で実施は1日のみで、実際の参加者も3名でした。今年10万ほどの経費の支払いで、来年以降は出費にならない形で続けていく予定であることを報告します。

6.5 事務局引越しの検討

議長（大沢理事）：事務局の引越しについては、審議事項とします。
現在検討中の北区中里の物件で契約手続き等を進めることで決議します。

審議事項4-4 事務局引越しについて

採決の結果、【賛成5 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 荒井、内田、工藤、安田、山口

他、下記それぞれ以下のとおり報告された。

6.2 予算実績表

6.3 現金・預金・郵便振替残高明細

6.4 フライヤー会員登録・技能証発行実績

この議事録が事実と相違ないことを確認し記名押印する。（出席理事）

理事

荒井健雄 印

内田孝也 印

大沢 豊 印

工藤修二 印

安田英二郎 印

山口淳一 印

監事

市川 孝 印

議事録作成人：桜井加代子